

はじめまして&こんにちは。本日は御立寄りありがとうございます。
「ありすやま ぶどう」と申します、しがないSS 書き同人屋でございます。

コミケ!!! ということで、初の「聖地 アリアケ」での出店でございます。
本日は、当サークルとして初めてのオフセット本を出ささせていただきました。お読みいただければ幸いです。

新刊発売記念に、表紙絵の時計を数点発売いたしました。既存のものもございますので、Web にて通販いただけるようさせていただきます。

同人活動を今年から初め、いろいろな出会いがありました。締めくくりとしてのコミケ。皆さんと共に楽しんで、新しい年を迎えられると良いですね。

今後のイベント参加予定

現在未定です

お買い上げの「時計」「壁紙集」。確認をしておりますが動かない物がございましたらWeb かメールにてご連絡くださいませ。交換等、対応させていただきます。

携帯時計は「LR44」電池にて動作します。目覚し機能については、多少のずれがありますので、癖をつかむまでお気をつけくださいませ。

さて、Web 方面の告知です。

今まで利用していた「InternetWIN 社」のサーバーが不安定な状態が続いており、移転いたしました。新しい場所は「<http://aliceyama.cool.ne.jp/>」となります。

ただいま仮移転で、順次更新してっております。「遙の病室」「バイト」ともに、移転をする予定でございますので、出来る限りトップにブックマークをお願い致します。

では、来年もよろしく願いいたします。

「ジャーン。今日の晩御飯も唐揚げだよ」

「今日も水月が晩飯を作りに来てくれた。」

「お、この色と香りは……」

「そうだよ。約束通り孝之の言っていた醤油で漬けてこんでおいんだよ?」

昨日の唐揚げは、水月風ボン酢唐揚げ。塩味だけで揚げた鶏を、ボン酢につけて食べるという俺にとっては一風変わったものだった。ボン酢が美味かったのもあるが、さっぱりとしていて新鮮な味わいだった。

しかし今日は違う。今日は俺流のから揚げ。にんにく醤油に漬けてこんだ鶏を片栗で揚げたヤツだ。

「おう、早速作ってくれたのか。いただきます」

「ん、どうぞ。私も食べるね、いただきます」

皿に盛りだされた唐揚げに、箸を伸ばす。摘んだ時箸に伝わる感触で、揚がり具合の良さが判った。一口噛むとさくつとした衣の食感が気持ち良く、その後口の中に広がるにんにくの香りと、普通の醤油とは違う溜り醤油特有の甘味に食欲が掻き立てられる。

「やっぱり美味しいな、この味付けは」

「ほっと、美味しいわね。もう二個目、食べちゃった」

「な、美味いだろ? これが俺の唐揚げなんだよ」

水月は「んっ」と頷いて、笑顔で次の唐揚げをつまんでいた。どうやら気に入ってくれたみたいだ。この笑顔を見ると幸せな気分になれる。それにこうやって俺の事を理解してくれて、俺のためにいろいろとやってくれる。嬉しいよな、こういうの。水月、これからもよろしくな。